

令和5年度第2回 市民まちづくり集会



令和6年2月17日（土）

 大分県日田市

集会の概要

■ とき

令和6年2月17日（土） 午後1時～4時半

■ ところ

日田市役所7階大会議室

■ 参加者

高校生以上の市民に対し、以下の方法により募集し応募のあった方及び同伴で来られた方、あわせて21名

◆年代内訳 10代：1名、20代：2名、30代：3名、40代：2名、50代：3名、60代：3名、70代：4名、80代：2名、その他1名)

【募集方法】

- ① 無作為に抽出された2,000名の市民へ案内を送付
- ② 広報・SNSを通じて募集
- ③ 令和5年度第1回市民まちづくり集会参加者へ案内を送付

■ 目的

第6次日田市総合計画第3期基本計画の策定において、立案段階における市民参画機会の創出及び市民の意見を反映することや市民参画への意識醸成やきっかけづくりとすることを目的とし、今回の市民まちづくり集会を開催しました。

■ コーディネーター

大分大学経済学部 社会イノベーション学科 渡邊博子 教授



当日の流れ

13:00～ 開会	<ul style="list-style-type: none">・開会挨拶・市民まちづくり集会の目的、今回の趣旨を説明
13:15～ ワーク ショップ	<p>日田市がまちづくりを進めるうえでの最上位の計画となる「第6次日田市総合計画」にて定めている6つの政策の柱「まちづくりの大綱」ごとに、グループに分かれ下記3つのワークを通してひたについて語り合いました。</p> <p>【まちづくりの大綱】</p> <p>(1) 市民協働 (2) 福祉 (3) 産業振興 (4) 生活基盤 (5) 教育・文化 (6) 環境</p> <p>※「(3) 産業振興」「(4) 生活基盤」は人数調整のため1つのグループにし、「(6) 環境」は参加希望者がいなかったため、当日は4グループでワークを実施。</p> <p>■ <u>ワーク1「日田市の気になるところや課題点、こうなれば住みやすくなることを自由に話してみよう」</u></p> <p>まずは、日田に住んでいるなかで日ごろ「こういうところが気になるよね～」「もっとこうならんかな?」と感じていることを、メンバー同士で意見を出し合ってみました。</p> <p>■ <u>ワーク2「人材もお金も限りがあるときに、1番に解決したいものってなんだろう」</u></p> <p>ワーク1で出た気になることは、人材もお金も限られた状況で全部を一気に解決するのは難しいことです。もし1つだけしか解決できない…というときに、解決したいことってなんだろうか、メンバーで話しあって決めました。</p> <p>■ <u>ワーク3「ワーク2で選択した課題の原因はなんだろう。それを解決するためにできることは？」</u></p> <p>ワーク2で1つに絞った課題について深掘りしていきます。まずは課題の原因にどんなことがあるのか、続けてどのようなことをすればその課題の解決につながっていくのか、さらにはその解決策が「市民でできること」なのか、「市民と行政が協働でできること」なのか、「行政に実施してほしいもの」なのかを分けました。</p>

当日の流れ

15:20~ 発表	<p>各グループごとにワーク3で作成したまとめシートをもとに、以下の内容について発表しました。</p> <ul style="list-style-type: none">・グループで1つ選択した「ひたの気になるところ」・課題になっていることの原因・解決に向けて「市民でできること」「協働してできること」「行政にしてほしいこと」 <p>グループの発表ごとに、渡邊教授から講評をいただきました。</p>
15:50~	<p>■ <u>ワーク4「選択した課題について、総合計画第3期基本計画（案）ではどう書かれているか調べてみよう。」</u></p> <p>ここまで調べてきたことが市の最上位計画であり、現在策定中の「第6次日田市総合計画 第3期基本計画（案）」ではどのように書かれているか調べました。このワークをとおして、ひとりひとりの考えを市政に反映する場の1つとしてパブリックコメントが行われていることや意見提出の方法をお伝えしました。</p>
16:00~ 振り返り	<p>事務局から、参加者の皆さんへのフィードバックとして、今回ワークショップのなかで上がった「日田市の課題点」や「解決策」は今後の業務の参考とさせていただくことなどをお伝えしました。</p> <p>また今日の集会全体を通して、渡邊教授から<u>総評</u>をいただきました。</p>
16:20 閉会	<ul style="list-style-type: none">・閉会

【渡邊教授 総評】

参加された皆さん、とても熱心に取り組まれました。各グループからの意見をまとめると、新しいコミュニティ（モデル）を形成すること、そのためのヒトづくり、場づくり、生業づくり、資金づくりとともに、役割分担と協働、さらには相互理解が必要だということです。

今後、一人ひとりがやりがいや生きがいをもって暮らし、それぞれの価値観の中で幸せになるためには、皆でやさしい社会を築いていくことが大事なことになるかもしれません。日田市では、こうした集会を何度も行ってきました。これまでの積み重ねが少なくともそれを実現させていく着実な歩みとなっているのではないのでしょうか。

各グループの発表内容は
次のページから！

市民まちづくり集会 (ワーク1) テーマ：福祉

●ワーク1：日田市の気になるところ、課題と思うところを自由にあげてみよう

Handwritten notes on sticky papers:

- 市の情報発信方法
- 子供の夜間病院受け入れ
- 連携 つながり
- 高齢者の課題解決
 - 生活自立
 - 身体的自立
 - 経済自立の懸念をいかに軽減していくか
- 大鶴
 - 高齢化率50%超
 - 日田盆地以外の盆地
 - 免許返納者の50%心配
- 高齢者の課題
 - 平均寿命延ばす
 - 楽い地域
 - 居住、移動の面で「暮らし」に魅力!
- 働かざる者の不足
- 団塊の世代が80代に入ると、あと5~10年、介護保険料の増収が足りなくなる情報あり、地域へ支え合いの構築が課題
- また、サポート専用通員を2人ほど雇えばいいかも、あつは、たじろの交際か、行政頼り、まずは、地域でできることを
- いざん → 自立 役わり
- 行政との協力
- 子育て 遊び場
- どうしたら子育て世代に移住してもらえるか
- 一人一人の役割分担
- 社会参加
- 自然をよりしに
 - カフェ (休まる場所)
- 住みたい住居づくり
- 田舎ならではのつながり



市民まちづくり集会 (ワーク2・3) テーマ: 福祉

●ワーク2: ↑の中でも特に解決したいものを1つ選んでみよう

交流の場・つなぐりの場づくり

地域の
つながり
づくり

地域に
居場所
交流の場が
欲しい。

制度外の
受け皿

高齢者
子育て
にフレ

●ワーク3: 課題となっていることの原因は?

・仲間作り
・維持に
・参加するにはハードが高い
・交通手段がない
・担い手ボランティアに負担が大きい
・地域をつなぐのがうす
・身元を恐れる
・それぞれに場所はあるけど、行きにくい
・情報を知り機会がない

●ワーク3: 課題を解決するために、行政してほしいこと、市民でできること、お互いに協力してできること

<市民>

仲間づくり
互いの声かけ

<協働><協力>

話し合いの場
場所の運営管理
(場所とネーミング)
リーダーの育成
(サポートできる人を増やす)
人と人をつなげる多様な場

<行政>

市民団体のサポート
場所の提供



市民まちづくり集会 (ワーク1) テーマ：産業振興

●ワーク1：日田市の気になるところ、課題と思うところを自由にあげてみよう

子どもの遊ぶ場所はどこ?

子どもたちが元気がない?

若い市職員が、がんばる上役はダメ

人口減少対策

移住 せいさく 政策

◎折角に定めた産出したものの販売先を作ってもらいたい (卸) アンテナショップ

◎少子化が増えている観光客(日田)を又来てほしいと思える施設作り

④ ながまらと出会う場にくる人が限られている?

認がない! 任意団体 (団体のなが)

移住 A (外国人、日田出身者外)

移住 B (リターン (日田出身))

大学等卒業後の仕事先 (日田)

学生の手を聞いてみたい。

商店街がどくなる

おもしろい事多いけど、100のお店 (多い)

おもしろい市のお店を見かけない

人が減ったのはいつから

若者向けの娯楽施設が少ない (減った)



人材育成

若者に対し
年寄りの活躍

●ワーク2: ↑の中でも特に解決したいものを1つ選んでみよう

サ **しょう来の人口減少**

●ワーク3: 課題となっていることの原因は?

市に残ってもおもしろくない仕事がない。

若者への投資ができていない。・Uターンで帰ってきた人の活動の場がない。

↳ 残存人にも支援。 ↳ 出ていく際にかかると費用。

例) 家業継承

例) 大学入学金

県外に就職した人への経費など

外から呼ぶのではなく

●ワーク3: 課題を解決するために、行政にしてほしいこと、市民でできること、お互いに協力してできること

<市民>

若者と育て、年寄りに活躍してもらおう。

同じイメージ

年寄りの知恵を継承してもらう。

日田の良い所に目を向けて欲しい。

↳ 日田に住んでいる人の良い所。

<協働>

日田の魅力を中にも外にも伝える。

話し合いの場を設ける。

<行政>

市民(民間)の活動に興味をもってもらおう。

企業誘致、大学誘致
(工場に限らず)



市民まちづくり集会 (ワーク1) テーマ：市民協働・生活基盤

●ワーク1：日田市の気になるところ、課題と思うところを自由にあげてみよう



○水の着き 日田
 386 軒 和明がム整備
 水は流を流す
 スは守由期 日田は 5時 閉めては
 田の守算 取入れが
 市府ハスリ 回リ

アミューズメント施設が
 (月 日 雨の日)
 廃校を利用 資金の有効活用

空き家が
 旧家を利用(リフォーム)
 シェアを人旅を利用し、ヘッドハンティング

(居) } マスコミ 使う
 (食) } SNS を利用
 (住) }

仕事

観光日田観光、日田の魅力を
 観光客に伝えるための
 観光客の誘引を
 日田駅前を活性化
 観光客の誘引を
 観光客の誘引を

地方創生 推進

(居)…遊 アミューズメント

現在、日田市には統合により
 廃校となった小学校が何校かある。
 年数が経過すれば部分部分の修理は
 安全面から税金を使って行わなければならない
 取壊すとすれば敷地費用を有します。
 跡地の利用を考えなければなりません。
 日田市には雨天時、子供連れ家族が遊ぶ
 場所が無い為、これを有効活用したら
 どうかと思います。解体に敷地費用を
 掛けるのであれば、其の予算を体機能を
 し、校舎の一部を中食がとれる場所に
 改築したら如何でしょうか？当然、普通
 の場であれば、直ぐに飽きられます。予
 算は掛けた人は来ないのでは失敗に
 存ります。

(食)

田舎には空き家が多くなっている
 将来的にはどうするか、向
 になって来ます。場所を選
 び、民家
 をリフォーム、改築して人を呼ぶ
 食事を作る。建物物件に所有
 者が居れば、
 市で交渉を行う。当然、前
 期の食事を出しては人は呼
 べません。ここで、プロ
 ジェクトチームを立ち上げ、
 職員と市長の人脈と
 知恵を集め、斬新なアイデア
 のある都会センスのシェア
 をヘッドハンティングして
 如何でしょうか？味が集
 客の全てです。勿論、この
 方が望めば、市が常時の宿
 場が施設は確保します。
 集客が上がれば、メリハリ
 大車町の藝妓大橋の観光客
 の一部を呼び込むポスターを
 掲示させて貰って？
 テレビ局とSNS

だから新鮮で斬新なアイデアを
 デザイナーに考えてもらうの
 です。校舎の改築したレスト
 ランは年齢層に合った食事
 を考えます。プロジェクト
 チームを立ち上げ、他所に
 は無いアミューズメント地
 が出来れば、集客できる
 のではと考えます。
 向原は立地場所に存ります。
 (夜明小学校跡地)
 口道から遠く無く、隣接
 果が福岡原の為、集客が
 見込める。
 ※テレビ局の取材依頼やSNS
 発信は宣伝効果に繋がる
 (天ヶ瀬町塚田小学校)
 隣に塚田温泉がある
 観光客の誘引、テレビ局とSNS

市民まちづくり集会 (ワーク2・3) テーマ：市民協働・生活基盤

●ワーク2：↑の中でも特に解決したいものを1つ選んでみよう

日田に帰るまでいいけど、仕事がない (IT等)

× やい? の様子は

●ワーク3：課題となっていることの原因は？

- ・ 高校以上の教育機関がない
- ・ 限られた業種しかない (給料安い)
- ・ 介護や保育は給料が安い
- ・ IT等を学ぶ場所がない
- ・ 工場のない
- ・ 給料が安い
- ・ 企業誘地専門の部署がない (役所)

日田



●ワーク3：課題を解決するために、行政にしてほしいこと、市民でできること、お互いに協力してできること

<市民>

- ・ 市民が声をあげる (大学誘地)

<協働>

- ・ 市民の声を議会に取り上げてもらう
- ・ 行政につながる

<行政>

- ・ 企業誘地専門の部署をつくる (係りなく、課を)
- ・ 専門学校や大学をつくる
- ・ 専攻課をつくる (昭和の看護科の313科)
- ・ 所工の卒業料を出しても卒業後の職がない (条件が悪い... すぐ辞めろ)

3K [汚い、まけし、まっかい]



市民まちづくり集会 (ワーク1) テーマ：教育・文化



●ワーク1：日田市の気になるところ、課題と思うところを自由にあげてみよう

学力のある子ども
は必ずしも「人も取り
こぼさずの教育」
にカギを入れてほしい。

学校教育にありま 演劇
活動の位置づけ
(言語活動、対話活動、ユニ
バーシティの育成 → 学力向上)

パトリア文化発信基地として
継続した ミュージカル事業の
取り組み (ミュージカルで人を育つ。
大人も楽しむ街づくり)
演劇でコミュニケーション力も育つ
地域で愛する人材を育てる

総合運動公園
1000
整備。
市民の活用
の促進

小・中学生向けの
スポーツ施設
10年後に実現したい
市民・職員(合同)で

スポーツ施設は
環境は
充実している
思いやりか?

日田市独自の素材
に活かした環境教育
がもっと取り
かかるといい
か? (6-7歳)
素材はいい

江戸時代からの伝
統文化を志すに
いるまちなのに、日田の
伝統を継承し
つなぐことが
ない。

以前はあった素敵
が減少して
減ってしま
っている。

有名は送迎
支援
(特に日田出身者)
講演会など
で機会を
ほしい

自然を
教育の
イベント
として
PRしたい

子どもと教育一
環として日田の
教育にも
登ろう

部活動や休日
指導及び民間の指導
移行の資金確保
人材確保

街灯の
下駄の
存在
(中心部を除く)

市民まちづくり集会 (ワーク2・3) テーマ: 教育・文化

●ワーク2: ↑の中でも特に解決したいものを1つ選んでみよう

学校教育における演劇の位置づけ

一人もとり残さない

学力向上につながる創造的活動(文化祭演劇)の復活

●ワーク3: 課題となっていることの原因は?

- ・教育の働き方改革による行事精選
- ・演劇の価値を理解されていない
- ・~~地域の人材の活用~~



●ワーク3: 課題を解決するために、行政にしてほしいこと、市民でできること、お互いに協力してできること

<市民>

- ・地域の人材の活用
- ・実際に演劇を見に行く

<協働>

- ・学校の枠組みをきこえた演劇事業の展開

<行政>

- ・学校事務職員を増やすことで教員の事務負担軽減を図る



参加者の感想・意見

- ・日田市のことを語り合えるすばらしい時間でした。
- ・もっと人数が増えてほしい。
- ・世代別に興味のある事を検討（話し合い）をしてみてもは？
- ・産業振興の為に、是非アンテナショップを立ち上げて下さい。
- ・地元地域の会議よりも活発な意見が飛びかったように思い、とても気持ち良く、勉強になりました。
- ・またぜひ参加したいです
- ・参加させれたみなさんの熱い思いが伝わってきました。

